

平成26年度 第13回国際資源学部執行部会議議事要旨

日 時：平成26年9月12日（金） 13：30～14：50

場 所：学部長室

出席者：佐藤学部長（議長）、安達、柴山各委員

欠席者：宮本、今井、藤井各委員

議 事

1. 第10回執行部会議及び第11回臨時執行部会議並びに第12回臨時執行部会議議事要旨の確認
第10回執行部会議及び第11回臨時執行部会議並びに第12回臨時執行部会議の議事要旨が確認された。
2. 学生異動について
学部長から資料2により説明があり、了承された。
3. 非常勤講師（教養基礎教育）任用計画の変更（H26年度）について
安達委員から資料3により説明があり、了承された。
4. 国際交流協定（大学間）について
安達委員から資料4により説明があり、了承された。
5. 平成26年度秋季オープンキャンパスについて
大川事務長から資料5により秋季オープンキャンパスの準備状況及び夏季オープンキャンパスのアンケート結果について報告があった。
6. 平成26年度職員厚生経費・保健経理厚生費について
事務部から資料6により説明があり、本学部への配分額が少ないこと及び使途が限られていることから、執行については学部長一任とすることが了承された。
7. 平成26年度第5回教育研究評議会報告
学部長から資料7により報告があった。
また、秋田大学国際資源学教育研究センター規程が一部改正されことにより、当該センターの兼務教員を国際資源学部長が当該学部の教員から指名することとなったため、現在の国際資源学教育研究センターに所属している4名の教員（10月1日付けで国際資源学部に配置換え予定）と安達教授を指名する旨発言があった。
8. その他
 - 1) 柴山委員から、席上配付資料に基づき9月22日（東京会場）及び9月24日（秋田大学会場）並びに11月26日（秋田Alve会場）に開催されるリーディングプログラムのシンポジウムについて本学部の共催とさせて欲しい旨提案があり、了承された。

- 2) 大川事務長から、秋田南高校のSGH（スーパーグローバルハイスクール）への協力について、各コースへ依頼した旨報告があった。
- 3) 学部長から、アラスカ大学との協定（大学間連携）に向けて準備を進めている旨報告があった。
- 4) 学部長から、WFURS2015年カンファレンスの開催について、フライベルク大学のマチュラット教授から本学で開催して欲しい旨依頼があったとの報告があり、開催について意見交換を行った。
- 5) 学部長から、来週協定校であるトリサクティ大学の教員12名が本学部を訪問し、共同で地質調査を行う旨報告があった。
- 6) 学部長から、北光会長を通じて山本作兵衛氏の原画2枚を鉱業博物館に寄贈したい旨依頼があったとの報告があり、受け入れる方向で準備を進めたいため管理方法等について至急調査することとなった。
- 7) 事務部から、本日午前中にISO14001の内部監査があった旨報告があった。また、指摘された事項については、後日全学の環境管理委員会から通知される旨報告があった。なお、手形キャンパス全体がISO14001の外部認証を受けているため、後日配付される環境方針カードを常時携帯していたとき、環境方針に基づいた活動をされたい旨依頼があった。

以 上